

CTC Union Technologies

2000EAS/2 (FRM220A)

Release Notice

Published March , 2024

1. **情報の取扱いについて** CTC Union Technologiesがお客様にサポートサービスを提供する場合、お客様は、CTC Union Technologiesおよびその関連会社が、製品に関連するサポートサービスの一部としてお客様が提供するすべての情報を収集および使用することに同意します。CTC Union Technologiesは、お客様を個人的に特定する形式でこの情報を使用しないことに同意します。

2. **知的財産権について** 本ライセンス条項に従い、製品、付属の印刷物、および製品のコピーに対するすべての権利、権原および利益は、CTC Union Technologiesおよびそのライセンサが所有します。

3. **輸出制限** お客様は本製品が台湾原産の台湾のものであることを認め、その使用に際して適用される、すべての外国、連邦、州、および地方の法律および規制を遵守することに同意します。前述の制限なく、本契約が台湾外への製品の輸出を許可する場合、お客様は適用されるすべての輸出法、規則、規制の遵守について単独で責任を負うものとします。本製品は米国輸出管理規則の対象であり、特定の国（現在はキューバ、イラン、リビア、北朝鮮、スーダン、シリア）または米国輸出の受入れが禁止されている個人または団体（(a) 産業安全保障局の関係者リストまたはエンティティリスト、(b) 外国資産管理局の特別指定国民およびブロックされた人のリストに載っている人物および団体、(c) ミサイル技術または核、化学、生物等に関する兵器を含む）に輸出または再輸出することはできません。

4.1. **保証** 本製品は納入日から1年間（「保証期間」）、通常の使用において、製品がドキュメントで公開されている仕様に実質的に準拠することを保証します。かかる期間中および本セクションの保証に基づくメーカーの義務およびお客様の救済策として、お客様より製品が上記の保証に従わなかったことを書面で通知された場合、メーカーは保守およびサポートポリシーの条件に従って、製品の不適合を修正する合理的な商業的努力を行うこととします。メーカーが不適合を修正することが商業的に合理的でないと判断した場合には、当該製品のライセンスを終了することを選択できます。その場合、ライセンシーはかかる製品のすべてのコピーを速やかにメーカーに返却します。ライセンシーから製品を受領後、メーカーは当該製品に対してお客様より支払われたすべてのライセンス料（および未使用のサポート料）をライセンシーに返却します。ただし、次に該当する場合には上記の保証は適用されず、メーカーは一切の義務を負わないものとします。(i) 本契約および関連文書で指定された以外の製品の使用の結果として生じる不適合、(ii) CTC Union Technologiesまたはその代理店以外による製品の変更または変更、または(iii) メーカーに許可されていないコンピュータシステムへの製品のインストール。

4.2. **免責事項** CTC Union Technologies、その認定再販業者およびその子会社は、製品および製品に関連するサポートサービス（「サポートサービス」）を現状のまま提供し、上記のセクション4.1に規定された保証を除き法律の限度内で、製品に関することすべて及びそのサポートサービスの提供もしくは失敗に関して、市販性、特定目的への適合性、結果、応答の正確性または完全性、技巧的努力、ウィルスがないこと、過失がないことを含め（ただし必ずしもこれらに限定されない）、明示、黙示または法的を問わず、いかなる保証も行わないものとします。

5. **偶発的、結果的、その他特定の損害における責任の制限及び除外** 法律の限度内において、CTC UNION TECHNOLOGIES、その公認再販業者またはそれらの子会社は、製品の使用または使用不能、サポートサービスの提供またはその失敗、その他の本ライセンスの提供に関連して生じた、特別、偶発的、間接的、懲罰的または結果的損害について（利益、機密情報、その他の情報の損失、業務中断、人身傷害、プライバシーの損失、善意または合理的なケア、過失、およびあらゆる金銭的またはその他の損失を含み、かつそれらに限定されない）、CTC UNION TECHNOLOGIESの障害、過失責任、契約または保証違反の有無、もしくはそのような損害の可能性についてCTC UNION TECHNOLOGIESが事前に知らされていたかを問わず、いかなる場合においても一切の責任を負わないものとします。

5.1. **責任と救済措置の制限** 何らかの理由でお客様が被る可能性のある損害（上記のすべての損害およびすべての直接的または一般的な損害を含むがこれらに限定されない）はその内容に関わらず、CTC Union Technologies、その再販業者、および本ライセンスの条項に基づく子会社の全責任、および上記すべてに対するお客様への救済措置は、製品に対してお客様が実際に支払った金額に制限されます。前述の制限、除外、および免責事項は、救済策がその本質的な目的を達成できない場合でも、法律で許可される最大限の範囲で適用されます。

6. 本書に関する質問および問い合わせは以下までお願い致します。

データコントロールズ株式会社 support@dci.jp 03-5829-5805

FRM220A-2000EAS/2 リリースノート

日付: 2024年3月05日

本ページではFRM220A-2000EAS/2 version 1.013において拡張/追加、修正、バグ修正された機能について説明します

バージョン:

2000EAS/2 v.1. 013[2/22/2024]MIB バージョン 1.11
(以前のバージョン 1.011)

拡張機能:

1. TLPT機能追加 --- リモート A3/A4、B3/B4、A3 & B4の組み合わせ選択可能

- A3 / B3: ローカル ポート 3 はリモート A/B カードのポート 3 のリンクステータスを確認し、ローカル ポート 4 はリモートリンク ステータスの影響を受けません。
- A4 / B4: ローカル ポート 4 はリモート A/B カードのポート 4 のリンクステータスを確認し、ローカル ポート 3 はリモートリンク ステータスの影響を受けません。
- A3&B4: ローカル ポート 3 はリモート A ポート 3 によってトリガーされ、ローカル ポート 4 はリモート B ポート 4 によってトリガーされます。
(このアプリケーションはローカル側でのみ構成されています)

2. 設定せずにWEB、SSH、TELNET、CONSOLEからのアクセス、成功、失敗、ログイン、ログアウトのログ及びトラップ発報

バグ修正:

1. リモートBが理由なくカードがダウンする問題を修正
2. “Loop Protection/ループ保護機能”有効時、メモリーリークが発生する問題を修正。
3. SSHの異常や強制終了によってメモリーリークが発生する問題を修正

既知の問題:

1. NMC-R3と組み合わせる場合、NMC-R3 F/W5.67以上で運用してください。

FRM220A-2000EAS/2 リリースノート

日付: 2023年4月24日

本ページではFRM220A-2000EAS/2 version 1.011において拡張/追加、修正、バグ修正された機能について説明します

バージョン:

2000EAS/2 v.1. 011[04/24/2023]MIB バージョン 1.10
(以前のバージョン 1.010)

拡張機能:

3. TLPT利用時の復旧時間を改良

修正:

バグ修正:

1. Copper SFPでのバグを修正
2. 特定の状況でリモートカードタイプの誤認識が起こるバグを修正
3. 2000EAS/2FのFWでアップグレードできてしまうバグを修正
4. 工場出荷時（デフォルト）リセット後に、エイリアスフィールドをクリアできないバグを修正

既知の問題:

1. NMC-R3と組み合わせる場合、NMC-R3 F/W5. 61以上で運用してください。

FRM220A-2000EAS/2 リリースノート

日付: 2022年12月27日

本ページではFRM220A-2000EAS/2 version 1.010において拡張/追加、修正、バグ修正された機能について説明します

バージョン:

2000EAS/2 v.1.010[12/26/2022]MIB バージョン 1.10
(以前のバージョン 1.008)

拡張機能:

1. カッパー-SFP対応
2. CH02シャーシ対応
3. リロード時、デフォルトに戻すが、“Keep IP”により現在のVLAN IPを保持する機能を追加
4. CLI コマンドによるSFPステータス機能追加
5. SNMPトラップ「LinkDownbyRemote」を追加

修正:

1. MIBをバージョン1.10に更新

バグ修正:

1. CLIコマンドで入力時、重複表示されるコマンドのバグを修正

既知の問題:

1. NMC-R3と組み合わせる場合、NMC-R3 F/W5.61以上で運用してください。

FRM220A-2000EAS/2 リリースノート

日付: 2022年1月24日

本ページではFRM220A-2000EAS/2 version 1.008において拡張/追加、修正、バグ修正された機能について説明します

バージョン:

2000EAS/2 v.1.008[04/14/2022]MIB バージョン 1.08
(以前のバージョン 1.007)

拡張機能:

4. VLANポップカウン트의追加
5. CLIによるリモートエージェント構成の追加
6. リモートファームウェアアップグレード機能の追加

修正:

1. MIBをバージョン1.08に更新
2. DMAC 0180C2000003~0180C200000Fのフレームがデフォルトで転送されるように変更

バグ修正:

1. カードが抜かれたときにシャーシカードがランダムにクラッシュする問題を修正
2. TLFTP構成が保存されない問題を修正
3. LLFの不適切な操作を修正
4. 場合によっては空のリモートカードステータスが表示される問題を修正
5. ローカルにスタートアップコンフィギュレーションを保存する際のランダムなリモートカードのクラッシュを修正

既知の問題:

1. NMC-R3と組み合わせる場合、NMC-R3 F/W5.61以上で運用してください。

FRM220A-2000EAS/2 リリースノート

日付: 2022年1月24日

本ページではFRM220A-2000EAS/2 version 1.007において拡張/追加、修正、バグ修正された機能について説明します

バージョン:

2000EAS/2 v.1.007 [01/19/2022] MIB バージョン 1.06
(以前のバージョン 1.004)

拡張機能:

1. Transparent Link Pass-thru (TLPT) 機能追加
2. 特定のVLAN Egressタグ付機能を追加
3. 'allow ping & management(Ping&管理を許可)'機能追加

修正:

1. MIBのバージョンを1.06に更新
2. デフォルト設定で “Spanning Tree Disabled (スパンニングツリー無効)”
3. “save”機能を再定義: 'apply configuration(設定の実行)' + 'save running config to startup config(実行中のConfigファイルを保存し、保存された設定で起動)'. カードが [GSW / SNMPによって管理されている場合のみ]
4. MACアドレス学習機能を修正(Aging及びスタティック設定を削除)
5. LACPとOAMが独立して動作するよう修正

バグ修正:

1. マイナーバグ修正

既知の問題:

1. NMC-R3と組み合わせる場合、NMC-R3 F/W5. 60以上で運用してください。

FRM220A-2000EAS/2 リリースノート

日付 : 2021年9月28日

本ページではFRM220A-2000EAS/2 version 1.004において拡張/追加、修正、バグ修正された機能について説明します

バージョン情報:

2000EAS/2 v.1.004 [08/05/2021] MIB version 1.04

拡張機能:

なし

修正:

1. MIB バージョン 1.04
2. スパニングツリー、LACP、OAM&フロー制御 PDUなどの透過転送機能を追加
3. リモートパワーステータス オン/オフ OID及びトラップを追加

バグ修正:

1. Egress帯域の設定を行う際、Mbpsの単位がKbpsの単位に上書きされるバグを修正
2. ALS(自動レーザーシャットダウン)のバグを修正(レーザーが遮断した際に一定間隔でパルス(信号)を発光しないバグ)

既知の問題:

なし

FRM220A-2000EAS/2 リリースノート

日付 : Jul 13, 2021

本ページではFRM220A-2000EAS/2 version 1.003において拡張/追加、修正、バグ修正された機能について説明します

バージョン情報:

2000EAS/2 v.1.003 [07/05/2021] MIB version 1.03

拡張機能:

なし

修正:

1. MIB バージョン 1.03
2. RS485管理機能(NMC-R3を介した管理)を改善
3. コンソール機能を改善
4. MIB、TRAP及びSNMP機能を改善
5. 管理機能のポリシーをIngress Shaperに変更
6. Link OAM デフォルトをファイバーポートによる有効のみに変更

バグ修正:

1. Fix Link OAM Peer MAC display error

既知の問題:

<end of document>